

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原ブランド育成事業		
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 0265-47-2001		
事業区分	治部坂まつりイベント事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	1,551,533 円 (うち支援金 :		1,500,000 円)

事業内容

国道153号最高地点の峠であり、阿智村の南の玄関口にありながら、観光拠点として存在感が薄れている治部坂高原を再興したいとの願いから、近隣企業・有志による「治部坂まつり実行委員会」を組織し、季節ごとの特徴的な花や紅葉などをアピールするイベントを開催し、誘客増と地域の連携を高める。

(別添)

【 】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

季節の花や紅葉のイベントのため、見頃に合わせるのが大変ではあるが、そのような中でも実行委員会を開催し、地元企業及び有志の方々の前向きな協力で盛大に実施できた。観光客増の見込み2.0%には届かなかったが、イベント実施により1.0%程度の増加がみられた。秋祭りでは新たに地元女性層の積極的な協力によって、新たな名物になるであろう「治部坂ジャンボ蛇御幣餅」の試みが実現するなど、期待が膨らむ手応えを得ることができた。

【目標・ねらい】

- 治部坂高原への誘客増
- 高原一帯の活性化
- 地域内施設への経済効果
- 地域一帯でなみあいPRの取り組み

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

今回、助成を受けての取り組みによって、治部坂高原の恵まれた自然をアピールしながら誘客を目指す季節ごとのイベントに、特に参加有志の意識面での弾みをつけることができた。今後は、地域内の連携をより一層強め、地域の魅力を伝えることができるイベントとして、もう一度内容・方法を検討し、核となる物産の充実を図りたい。又、観光客が治部坂高原に足を向けるきっかけ作りから、さらに誘客増による地域経済への波及効果までをイメージしつつ、そのベースとなる地域の連携を強めていきたい。

※ 自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原ブランド育成事業		
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 0265-47-2001		
事業区分	手軽に登れる大川入山登山道マップの作成事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	204,750 円 (うち支援金 :	200,000 円)	

事業内容

大川入山は、長野県の最南端に位置し、初心者でも登れる山として、中京方面の登山愛好家の皆さんからは「東海100名山」とも言われています。しかし、知名度や情報不足等により多くの方に知って頂けていないのが現状で、マップの作成により今まで以上に情報の発信が行われ、今まで以上に多くの方に訪れて頂けるようにした。

(別添マップ)

【 】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

今まで無かったマップだけに、多くの登山客や観光客に喜ばれ、今後の誘客に大いに期待が持てそうになった。又、観光施設等でお客様に尋ねられたときの説明にも役立っている。

【目標・ねらい】

- 大川入山の知名度アップ
- 大川入山への誘客
-
-

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

多くの方が訪れることにより、危険箇所の整備をより一層行い、安全で安心して登山ができる山とする。又、縦走したい登山者のためにも交通手段を今後考えていく必要がある。

※ 自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。

治部坂まつり実行委員会 事業現況写真 (2)



クラシックカー展示とテント村の様子



観光センター前ウッドデッキでのコンサート風景

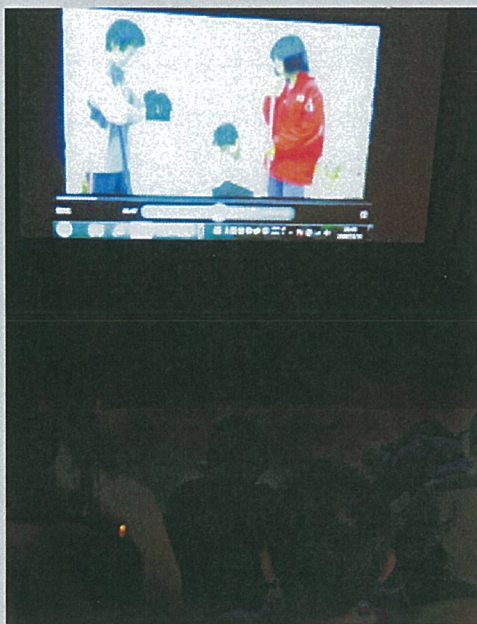


テント村対面のクラシックカー展示



ツリークライミング体験

治部坂まつり実行委員会 事業現況写真 (3)



ナミレンジャー・ザ・ムービーの鑑賞会



山村留学戦隊ナミレンジャー



天体観測風景



親子で夜空を楽しむ



一般も参加して「ジャンボへび御幣餅」づくり



焼き上がった「ジャンボへび御幣餅」一ふるまいを待つ参加者たち

■小さな秋祭りにて「琴発表会」

こちらは センター女子の多くの子が参加した琴の発表会の様子です。

治部坂高原の宿り木の湯にて、演奏しました。

写真を掲載しますので、ご覧下さい。



■小さな秋祭りにて「ナミレンジャー THE MOVIE」上映

琴発表会に続いて、同じ会場で封切w！！

マシントラブルなんかがあってご迷惑をおかけしました。

フジテレビ掲載